

福岡県／劇団「楽市楽座」 小倉城で野外劇 23日から「鏡池物語」／京築・北九州

西日本新聞 2010.04.10 朝刊 29頁 (全409字)

大阪を拠点に活動する野外劇団「楽市楽座」が23－26日、小倉北区城内の小倉城大手門前広場で、オリジナルの幻想的な劇「**鏡池物語**」を上演する。観劇した人が満足度に応じて料金を払う「投げ銭制」だ。4－11月に全国30カ所以上を巡回する。

楽市楽座は座長の長山現さん、副座長の佐野キリコさんと、子役の萌さんの家族3人がメンバー。1991年に旗揚げした。近年は屋根も壁もない野外劇を上演している。

「**鏡池物語**」は、蛇ダンディ（長山さん）と金魚姫（佐野さん）が恋に落ち、鏡池に浮かぶ月の上で暮らしていたところに、ある日、小さな虫（萌さん）がやって来て2人を刺し、ストーリーが展開。歌や踊りもあるにぎやかな舞台という。

開演は午後7時（25日のみ午後4時）。円形の舞台を設け、その周囲に約100席を配置。立ち見もできる。上演中は出入り自由。

問い合わせ先は、北九州公演を担当するピカラックの谷瀬未紀さん＝093（873）7460。

西日本新聞社

本サービスにおける著作権および一切の権利は株式会社ジー・サーチまたはその情報提供社に帰属します。本サービスの出力結果を複製、複写、出版、販売または第三者に対し配布することは禁止されています。